

関東支部設立記念フォーラム(2010年度 第1回研究会)

関東支部設立記念フォーラムが以下のプログラムにより、工学院大学で開催された。参加者は約60名であった。

関東支部設立記念フォーラム(第1回研究会)のプログラム

テーマ： 「 国際インターンシップの展望と課題
職業指導(キャリアガイダンス)を念頭において 」

日時：2011年5月28日(土) 10:30開始(受付開始：10:00)

会場：工学院大学新宿キャンパス (西新宿)1161教室(高層棟・11階)

主催：日本インターンシップ学会関東支部、共催：日本インターンシップ推進協会

挨拶

10:30~10:35 日本インターンシップ学会副会長・加藤敏明

10:35~10:40 関東支部長・太田和男

<休憩> 10:40~10:50(10分)

研究発表1(司会：太田和男)

1. 10:50~11:10

「日本におけるインターンシップ経験」

デロイト・コンサルティング GmbH、コンサルタント J Henning Buchholz 氏

2. 11:10~11:30

「英国のインターンシップ」

文京学院大学外国学部生 及川 舞氏

3. 11:30~11:50

「中国でのインターンシップ実例」

学習院大学経済学部生 福井彩香氏

<休憩> 11:50 - 13:00

基調講演(司会：横山修一)

13:00~13:50

「国際インターンシップの展望と課題

~海外インターンシップ10年の経験から考える~」

立命館大学・ブレーメン経済工科大学 佐藤勝彦氏

<休憩> 13:50~14:00(10分)

研究発表2(司会：那須幸雄)

1. 14:00~14:30

「米国大学のインターンシップ」

伊藤瑛二氏(JIPC事務局長)

2. 14:30~15:00(司会：那須幸雄)

「ドイツインターンシップの実態とその就職への効果」

ジェット口海外調査部：山崎織江氏

3. 15:00~15:30(司会：奥田美都子)

「フランスのインターンシップと就職」

CEO Euro RSCG TOKYO 大久保公人氏

<休憩> 15:30~15:45 (15分)

4. 15:45~16:15 (司会: 奥田美都子)

「外国人留学生受け入れ大国スペイン」

スペイン大使館経済商務部コマーシャルオフィサー 金関あさ氏

5. 16:15~16:45 (司会: 奥田美都子)

「国際インターンシップで体験できる業種・職種とプログラム事例」

JIPC 海外インターンシップコーディネーター 伊藤滋子氏

5. 16:45~17:30 (司会: 奥田美都子)

「総括」: 電気通信大学 田中宣秀氏

<休憩> 17:30~18:00 (30分)

情報交換会 18:00~20:00 工学院大学・中層棟7階食堂 (司会 石田宏之)

<研究会発表からの感想>

関東支部第1回研究会「国際インターンシップの展望と課題」

- ・ 国際インターンシップを経験した3名の学生(1人はドイツ人の日本での経験)からの発表において、それぞれ外国での研修の苦労と熱意そしてその経験を生かした就業意識への明確な方向性が示された。また、国際インターンシップの成果が十分に発揮されていることも確認できた。長期のインターンシップの成果の一つと考えられる。
- ・ 米国、ドイツ、フランス、スペインなど各国のインターンシップの実態、ならびに留学生への受け入れ態勢についての状況が示された。
- ・ 佐藤勝彦氏による基調講演では、国際インターンシップは、自分の「未来像」を実現するために描いた「キャリアデザイン」を具体化する有効な手段の一つ 国際インターンシップの成果を高めるにはインターンシップ先での自律的、積極的な貢献に加えて大学側による事前事後の良き指導が肝要 課題となる長期・専門的な国際インターンシップは日本の労働市場に変化をもたらす可能性が大、との3つのポイントが指摘された。(石田宏之)